秋葉区区ビジョンまちづくり計画　第4次実施計画（令和3年度）進捗状況

※事業数については再掲を含む

「目指す区の姿」別推移	達成度	令和3年度		令和2年度	
		事業数	割合	事業数	割合
Ⅰ　うるおいとやすらぎのあるまち	達成	11	78.6%	11	73.3%
	一部達成	3	21.4%	4	26.7%
	未達成	0	0.0%	0	0.0%
	小計	14	-	15	-
Ⅱ　楽しく元気なまちなかとやさしさのあるまち	達成	52	85.2%	52	83.9%
	一部達成	7	11.5%	9	14.5%
	未達成	2	3.3%	1	1.6%
	小計	61	-	62	-
Ⅲ　歴史と個性を活かすまち	達成	19	65.5%	15	50.0%
	一部達成	6	20.7%	8	26.7%
	未達成	4	13.8%	7	23.3%
	小計	29	-	30	-
Ⅳ　花のまち・食のまち・育てるまち	達成	4	80.0%	5	100.0%
	一部達成	1	20.0%	0	0.0%
	未達成	0	0.0%	0	0.0%
	小計	5	-	5	-
Ⅴ　生み出し活かすまち	達成	15	71.4%	15	71.4%
	一部達成	5	23.8%	6	28.6%
	未達成	1	4.8%	0	0.0%
	小計	21	-	21	-
合　計	**達成**	**101**	**77.7%**	**98**	**73.7%**
	一部達成	**22**	**16.9%**	**27**	**20.3%**
	未達成	**7**	**5.4%**	**8**	**6.0%**
	合計	**130**	**-**	**133**	**-**

秋葉区区ビジョンまちづくり計画　体系図

将来像	目指す区のすがた【大分類（Ⅰ～Ⅴ）】	目指す区のすがた実現に向けた取組み【中分類（1～21）】【小分類（(1)～(4)）】
花と緑に囲まれた　笑顔咲きそろう　にぎわいのあるまち	Ⅰ　うるおいとやすらぎのあるまち	1 里山の保全と活用
		2 川を活かした親水空間の有効活用
		3 人と自然が調和した美しい景観のまちの保全
		4 田園型環境都市の実現
	Ⅱ　楽しく元気なまちなかとやさしさのあるまち	5 産学官、地域が連携したまちなかの活性化
		6 安心・安全なまちづくり
		支え合いによる誰もが健康でいきいきと暮らせるまちづくり （1）明るく元気な地域づくり 7 （2）安心で安全な地域づくり （3）健康で豊かな地域づくり （4）相談しやすい体制づくり
		8 秋葉区の個性を活かした次世代を育む環境づくり
		9 持続可能な地域公共交通環境の構築
		10 交通網の整備
		11 協働によるまちづくり
	Ⅲ　歴史と個性を活かすまち	12 歴史ある文化や宝物の積極的な情報発信
		13 個性を活かした交流のあるまちづくり
		14 文化の継承と創造による文化活動の振興
		15 健康で豊かなスポーツ活動の振興
	Ⅳ　花のまち・食のまち・育てるまち	16 全国屈指の花き・花木の園芸産地の魅力発信
		17 環境にやさしい、安心・安全な農作物の供給
		18 新潟薬科大学、商店街などとの連携
	Ⅴ　生み出し活かすまち	19 産業の振興
		20 バイオ技術に関する学術・研究の拠点化
		21 新潟薬科大学との連携による健康・自立の確立

秋葉区　区ビジョンまちづくり計画　第4次実施計画【令和3年度進捗状況】

Ⅰ　うるおいとやすらぎのあるまち

事業No	事業名	概　　要	令和3年度			今後の事業見通し（予定）		担当所属	再掲No
			工程・数値目標	実　績	評　価	令和4年度	令和5年度		
中分類1									
1	新津地区植物分布調査事業	新津丘陵の植物分布を示す標本の整理とデータ入力作業を進めます。	標本整理・データ入力作業の実施	標本整理・データ入力作業を実施しました。	達　成	継続	継続	地域総務課	
2	学ぼう・育てよう「環境林・保健休養林」事業	秋葉丘陵を市民協働で保全するとともに、環境教育や自然体験活動など、里山の利活用の促進を図ります。	事業参加者 100名	・森づくり体験（朝日の森）55名、秋葉つるきり隊　63名の参加があり、今後も里山環境の維持に努めます。	達　成	継続	継続	産業振興課	53
3	里山未来創造事業	平成27～28年度に、里山利活用の具体的行動計画として策定した「秋葉区里山文化　未来への種」に拠り、里山の利活用を進めます。	「健康につなげる里山」「里山を活かしたにぎわいづくり」の推進	・あきはマウンテンプレーパーク　1717名、里山楽習事業（荻川小学校、雨天中止）、里山トレッキング講演会28名。 今後も里山の魅力発信やにぎわい創出、次世代につながる環境教育を行っていきます。	達　成	継続	継続	産業振興課	78
4	新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会【里山部会】	新潟薬科大学との連携による里山の魅力発信と利活用を図り、関係機関・団体等による協議を進めます。	部会による検討及び事業実施	・里山みらい会議、里山ビジターガイド配置、あきはマウンテンプレーパーク開催、朝日の森づくり体験、蔓きり隊、さとやま手帖WEBの活用。 朝日の森づくり体験9名、つるきり隊5名の薬科大生の参加がありました。	達　成	継続	継続	産業振興課	
中分類2									
5	阿賀野川あきはまつり	「阿賀野川水辺プラザ」の積極的な活用を促進するため、イベントを開催します。	「阿賀野川あきはなびまつり」として、新津商工会議所を中心に実施	10月16日に「阿賀野川あきはなびまつり」として、新津商工会議所を中心に実施。新型コロナ対策として観覧客を制限し、web配信方式としました。	達　成	継続	継続	建設課	
6	優歩道歩いてみ隊	新津川や能代川沿いの遊歩道及び秋葉公園をより使いやすくし、魅力向上を図るとともに、区民協働による環境保全に取り組みます。	区民と協働で環境保全に取り組むほか、案内標識等を設置します。	新津川遊歩道周辺で除草作業、クリーン作戦、水仙球根植えなど、区民と協働で環境整備に取り組みました。秋葉公園では地域の団体と協働でクリーン作戦を実施しました。案内標識は令和2年度末までに設置が完了しました。	達　成	継続	継続	建設課	
中分類3									
7	汚水管渠整備事業	地域の状況を勘案しながら汚水管渠を整備し、衛生的で快適な市民生活の確保を目指します。	汚水管渠の整備	管渠整備延長　L=0.18km 工事　1件	達　成	継続	継続	西部地域下水道事務所	
8	私道等排水設備（共同管）工事助成事業	下水道への接続率の向上を図るため、私道に設置する排水設備工事費の一部を助成します。	随時	実績件数　0件 ※市報等で勧奨をしましたが、申請はありませんでした。	一部達成	継続	継続	西部地域下水道事務所秋葉下水道分室	
9	水洗化改造工事奨励事業	早期の水洗化改造工事を奨励するための助成金を交付します。 ・処理開始から1年以内の改造工事：3万円 ・処理開始から1年を超え3年以内の改造工事：2万円	随時	実績件数　3万円（2件）	達　成	継続	継続	西部地域下水道事務所秋葉下水道分室	
10	排水設備配管延長助成事業	下水道への接続率の向上を図るため、排水設備配管延長が25mを超える場合や敷地狭隘のため屋外配管の設置困難な場合に工事費の一部を助成します。 ※平成29年10月1日より、処理開始から3年以内の世帯に限定	随時	実績件数　1件	達　成	継続	継続	西部地域下水道事務所秋葉下水道分室	

事業No	事業名	概　　要	令和3年度			今後の事業見通し（予定）		担当所属	再掲No
			工程・数値目標	実　績	評　価	令和4年度	令和5年度		
11	排水設備設置資金貸付事業	早期の水洗化を奨励するため、汲み取り便所やし尿浄化槽の改造費を融資します。	随時	実績件数　0件 ※市報等で勧奨をしましたが、申請はありませんでした。	一部達成	継続	継続	西部地域下水道事務所秋葉下水道分室	
12	公設浄化槽事業	下水道整備計画に含まれない地域や公共下水道での整備により浄化槽事業が有利な地域における、公設浄化槽の設置を進めます。（整備対象区域：長割、川口（鮭川）、三枚潟、三津屋、野方、小屋場（二ツ屋）、塩谷、割町、金津、中新田）	随時	実績件数　0件 ※市報等で勧奨をしましたが、申請はありませんでした。	一部達成	継続	継続	西部地域下水道事務所秋葉下水道分室	
13	快適な生活環境の保持 【新規】	ゴミのない快適な生活環境の保持のため、ぽい捨て等防止条例の推進と、不法投棄防止の啓発に努めます。	・ごみの不法投棄防止のため、定期的なパトロールを実施するとともに、不法投棄ゴミの回収や不法投棄防止看板を設置します。 ・定期パトロール回数：年12回	月1回、年12回のパトロールを実施し、その都度不法投棄ゴミを回収しました。	達　成	継続	継続	区民生活課	
14	原油湧出対策事業	秋葉区内に原油湧出箇所が点在しているため、管理者等への指導を行うとともに、公共水域への流出防止対策を行います。	随時	管理者等への指導を行うとともに、公共水域への流出防止対策を行いました。	達　成	継続	継続	区民生活課	

Ⅱ　楽しく元気なまちなかとやさしさのあるまち

事業No	事業名	概　　要	令和3年度			今後の事業見通し（予定）		担当所属	再掲No
			工程・数値目標	実　績	評　価	令和4年度	令和5年度		
中分類5									
15	まちなかの魅力創出事業	新潟薬科大学新津駅東キャンパス開設を契機とし、産学官と地域が連携して、学生とともにまちなかの魅力を創造するまちづくり活動を行います。	大学・学生と地域・商店街との連携事業の実施	コロナ禍による受け入れ事業の中止が相次いだが、商店街との清掃活動、イルミネーション、七夕飾り、新津第一小学校での事業などを追加して実施しました。	達　成	継続	縮小継続	産業振興課	
16	新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会	産学官、地域等と連携し、新潟薬科大学の知的資産や学生の感性やパワーを活かしながら、まちなか活性化や健康づくり、里山の魅力発信、人材育成に向けた取り組みを進めます。	3部会による検討及び事業実施	産学官及び地域・住民等との連携による、まちなか活性化や健康づくり、人材育成などに取り組み、まちの持続的な活性化につなげました。	達　成	継続	継続	地域総務課	109
中分類6									
17	下水道施設改築・更新及び耐震化事業	改築更新として、老朽管の更生やマンホール蓋等の取替えを実施します。 地震対策として、マンホール等の浮上防止や管口部の可とう化対策を実施します。	管渠の改築更新工事 地震対策の実施設計・工事	管渠の改築更新工事：3件 地震対策工事：3件 地震対策実施設計：3件 地震対策耐震診断調査：1件	達　成	継続	継続	西部地域下水道事務所秋葉下水道分室	
18	雨水貯留浸水対策推進事業	雨水の流出抑制を図るため、家庭での雨水貯留タンクの設置を支援します。	随時	実績件数　4件	達　成	継続	継続	西部地域下水道事務所秋葉下水道分室	
19	防水板設置等工事助成事業	集中豪雨による浸水被害を軽減するため、住宅や店舗等の敷地内に設置する防水板設置を支援します。	随時	実績件数　0件 ※市報等で勧奨をしましたが、申請はありませんでした。	一部達成	継続	継続	西部地域下水道事務所秋葉下水道分室	
20	駐車場かさ上げ工事助成事業	集中豪雨による浸水被害を軽減するため、住宅に付属した駐車場のかさ上げ工事を支援します。	随時	実績件数　1件	達　成	継続	継続	西部地域下水道事務所秋葉下水道分室	
21	自主防災組織育成事業	地域住民による自主的な防災活動を推進するため、自主防災組織結成世帯数割合の向上を図り、組織の育成を行います。	自主防災組織結成促進 防災訓練実施促進	3月末現在、163自治会中、結成済み134自治会で、結成世帯率は世帯ベースで89.5%となっています。 防災訓練を自主防災組織において9回実施しました。	達　成	継続	継続	地域総務課	
22	避難行動要支援者対策	「地域の助け合い」による避難行動要支援者の避難支援のため、「避難行動要支援者名簿」の配布を自主防災組織や協力自治会へ行います。	名簿未配布地域の解消	121組織、21協力自治会に災害時要援護者名簿を送付しました。	達　成	継続	継続	地域総務課	
23	防災啓発事業	防災意識の啓発及び防災知識の普及に努め、「自助」「共助」による「減災」の取組みを推進します。	自主防災組織リーダー育成	・緊急告知FMラジオ起動試験放送を毎月第3日曜日に計12回実施しました。 ・自主防災組織1組織の防災訓練に際し企画会議で助言等を行ったとともに、随時、自主防災組織の訓練実施に係る相談対応を行いました。	達　成	継続	継続	地域総務課	
24	交通安全運動推進事業	交通安全運動・交通事故防止運動等を実施し、交通安全意識の啓発及び交通マナーの向上を図り、交通事故防止に努めます。	交通安全意識の啓発 ドライバーの交通マナーの向上	春の交通安全運動（4月6日～15日）、夏の交通事故防止運動（7月22日～31日）、秋の交通安全運動（9月21日～30日）、冬の交通事故防止運動（12月11日～20日）、高齢者交通事故防止運動（10月1日～31日）の各期間に秋葉警察署、交通安全協会と連携し街頭指導・高齢者訪問及び広報車による啓発活動等を実施しました。	達　成	継続	継続	地域総務課	
25	交通安全教育強化事業	幼児・児童生徒及び高齢者等を対象に交通安全教室を開催し、交通安全知識の普及啓発を行うとともに、交通事故の防止を図ります。	交通安全教室の開催 交通安全街頭指導用品の配布	交通安全教室を計37回実施し、2,097人の参加者がありました。 内訳：保育園・幼稚園　20回、小・中学校　12回、高齢者　5回	達　成	継続	継続	地域総務課	

事業No	事業名	概　　要	令和3年度			今後の事業見通し（予定）		担当所属	再掲No
			工程・数値目標	実　績	評　価	令和4年度	令和5年度		
26	交通災害共済の加入促進	新潟県交通災害共済への加入促進を図り、交通事故被害者救済を行います。	共済加入事務の実施 共済請求受付の実施	加入者数は28,994人、見舞金支給は85件でした。	達　成	継続	継続	地域総務課	
27	区民の安心・安全対策事業	「振り込め詐欺の防止」や「鍵かけの励行」等の推進のため、警察と連携し、防犯意識の啓発と知識の普及を進めます。	防犯啓発活動の実施	・秋葉警察署と連携して、街頭啓発活動を13回開催しました。 ・秋葉警察署と連携し、各種講習会や高齢者訪問時に、振り込め詐欺注意のための啓発品を配布しました。	達　成	継続	継続	地域総務課	
28	地域見守り活動支援事業	児童生徒の登下校の安全確保のため、小学校区ごとに地域の実態に応じて組織する子どもを見守るボランティア活動を支援します。	活動の支援	登下校を中心に、児童生徒の安全確保を図るために、小学校区ごとに組織している学校見守り隊への支援、指導・助言を行いました。	達　成	継続	継続	教育支援センター	
29	交通安全施設整備事業	関係機関と通学路合同点検を実施し、児童生徒が安全に通学できるよう通学路の安全確保を図っていきます。	合同点検及び会議を実施	合同点検、会議は隔年開催となり、令和3年度は行いませんでした。通学路の交通安全対策としては、地域から要望書をいただいた道路の路面標示を行いました。	一部達成	継続	継続	建設課	
中分類7									
30	学校開放事業	学校教育に支障がない範囲で、学校施設をスポーツ・レクリエーション活動、子どもの居場所などの場として開放します。	区内全小中学校で実施	コロナ禍のため休止を余儀なくされた時期もありましたが、学校開放を実施しました。	一部達成	継続	継続	地域総務課	
31	秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会	「秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画（2021～2026）」推進するため、進行管理と評価を実施します。	進行管理と評価	計画初年度、7月と2月に推進委員会を開催し、活動計画に沿った事業の進行管理や意見交換を行いました。 なお2月は新型コロナウイルス感染拡大のため書面開催としました。	達　成	継続	継続	健康福祉課	
32	アキハで子育てサポート事業	より身近な子育て支援を充実させることにより、子育ての不安感や負担感を軽減し、地域で安心して子育てができる環境を作ります。	子育てサポーター訪問事業や区内5か所の子育てサロン、妊産婦向けのリフレッシュ事業等開催	子育てサポーターの訪問を114件行いました。妊産婦向けのデイケアルームなど24回、区内5か所のパパママサロンを64回開催しました。	達　成	継続	継続	健康福祉課	
33	アキハで認知症サポートネット	認知症高齢者等にやさしい地域づくりを推進するため、区民や団体、教育機関等とネットワークづくりを行い、区民協働による「認知症高齢者と支える家族にやさしい秋葉区」を目指します。	キャラバンメイト連絡会の活動支援、認知症サポーター養成講座等の開催	関係機関との協力体制強化と地域課題共有を目的に、区ケア会議を開催するとともに、認知症に関する知識の普及のために認知症講演会（web配信）を開催するなど、認知症高齢者等にやさしい地域づくりを推進しました。 ・区ケア会議　10機関（1回） ・認知症講演会　1回（46視聴）、DVD貸出 ・認知症サポーター養成講座　303人（10回） ・認知症カフェ　19人（1回）	達　成	継続	継続	健康福祉課	
34	防犯灯設置補助事業	自治会・町内会等が当該地域内及び当該隣接地域の夜間における犯罪を防止し、明るく住みよいまちづくりを目標として自主的に設置管理する防犯灯等を対象に、設置費の一部を補助します。	自治会・町内会の申請に対して補助事業を実施	申請があった自治会・町内会へ補助金を交付し、防犯灯の設置を支援しました。	達　成	縮小継続	継続	地域総務課	
35	防犯灯電気料補助事業	自治会・町内会等が当該地域内及び当該隣接地域の夜間における犯罪を防止し、明るく住みよいまちづくりを目標として自主的に設置管理する防犯灯等を対象に、電気料の一部を補助します。	自治会・町内会の申請に対して補助事業を実施	申請があった自治会・町内会へ防犯灯の電気料の補助金を交付しました。	達　成	継続	継続	地域総務課	
36	地域子育て支援センター事業	地域の子育て支援の情報収集・提供に努め、関係機関と連携しながら子育てに関する支援・相談を行います。	子育て支援センター連絡会の開催	区内5か所の支援センターの連絡会を開催し、合同で子育て講座を実施しました。また、「新津育ちの森」において積極的に子育て支援活動を行いました。	達　成	継続	継続	健康福祉課	

事業No	事業名	概　　要	令和3年度			今後の事業見通し（予定）		担当所属	再掲No
			工程・数値目標	実　績	評　価	令和4年度	令和5年度		
37	子ども虐待予防ネットワーク事業	支援の必要な家庭について、関係機関との連携を強め支援のネットワークを広げます。	定例実務者会議や個別ケース検討会などを通じて、関係機関と連携しケースに対応	定例実務者会議や個別ケース検討会議を開催するなど、関係機関との連携を図りながら個別事例に対応しました。	達　成	継続	継続	健康福祉課	
38	民生委員・児童委員の支援	地域住民の相談や見守り活動などを実施している民生委員を支援することにより、一層安心して暮らせる地域づくりを目指します。	会長会・地区定例会出席 個々のケース支援	会長会、地区定例会に出席し、民生委員児童委員の活動支援を行い、安心して暮らせる地域づくりを目指しました。	達　成	継続	継続	健康福祉課	
39	高齢者等あんしん見守りネットワーク事業	高齢者等、地域の中で支援が必要と思われる方が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域住民や協力事業者による見守り活動の中で異変等を発見したときに、すみやかに対応できる体制を強化します。	見守り意識の啓発による体制強化	認知症サポーター養成講座で見守り意識の啓発を図るほか、地域全体での見守り活動の取り組みについては、区社協と連携して地域に働きかけました。	達　成	継続	継続	健康福祉課	
40	地域包括ケアシステムの構築	「支え合いのしくみづくり会議（協議体）」を拠点とし、支え合いしくみづくり推進員（生活支援コーディネーター）を中心に域包括ケア推進モデルハウス、地域の茶の間の運営や生活支援、介護予防活動など地域における支援活動を推進します。	支え合いのしくみづくり会議の開催、モデルハウスの運営	第1層（区域）および第2層（日常生活圏域3圏域）支え合いのしくみづくり会議を開催し、地域活動について情報共有などを行いました。 ・第1層、第2層　2回開催 秋葉区地域包括ケア推進モデルハウス運営団体と協力し、地域の茶の間の運営や保健師等による相談会など実施しました。 ・延べ利用者　1,156人	達　成	継続	継続	健康福祉課	
41	「つながる」「つなげる」障がい者支援	障がい者への適切な支援に必要な情報を共有する仕組みづくりと保護者支援を推進します。また，授産製品の周知・販売に関する支援を行い，障がい者への理解促進を図ります。	つながる支援ファイルの利用者数 160人	新規サービス利用の相談時等に「つながる支援ファイル」を配布するとともに、学校等支援関係者で情報交換を行うセミナーの場でファイルを紹介し、利用増につながりました。 保護者を対象にNPプログラム講座を開催し、仲間づくりを推進しました。 授産ショップ「コレッテ」の販売商品を陳列するショーケース等の製作を行いました。 ・つながる支援ファイルの利用者数　193人 ・NPプログラム講座（6回コース） ・授産ショップ「コレッテ」のショーケース等の製作	達　成	継続	継続	健康福祉課	
42	地域ぐるみでフレイル予防	心身の加齢変化が大きくなる高齢期に、フレイル（適切な対応をすれば健康な状態に戻れる虚弱な状態）を予防し、健康寿命の延伸を図ることを目的とします。身近な地域で住民が支え合いながらフレイル予防活動を継続できるよう支援します。	フレイル予防教室・講座・地域イベントでフレイル予防の実施延参加人数 850人	新型コロナウイルス感染拡大防止のため地域で活動を自粛している中でも、住民が集まる様々な機会で啓発を行いました。 ・フレイル予防教室　3会場/2回コース　延114人 ・フレイル予防講座（出張型）　10回　延142人 ・普及サポーターのフォロー研修会　1回　51人 ・保健師、理学療法士等による健康教育　41回　513人 ・ラジオ体操カード100日達成者数　延70人 合計890人	達　成	拡充継続	継続	健康福祉課	
43	特定保健指導事業	特定健診の結果、メタボリックシンドローム該当者及び予備群と判定された方を対象に、生活習慣改善の支援を行います。	保健指導の実施	対象者320名（積極的53名、動機付け267名） 保健指導実施者29名（積極的3名、動機付け26名） 指導実施率9.1%	達　成	継続	継続	健康福祉課	
44	健康教育事業	生活習慣病予防教室・健康増進普及講習会（食生活の改善）や地区からの依頼を受け、疾病予防と健康増進の知識の啓発・実践支援のための健康教育を継続実施します。	実施回数目標　80回	・生活習慣病予防教室　5回　延24名 ・糖尿病予防相談会　2回1コース　延81名 ・プラス10の運動教室　8回　延48名 ・健康増進普及講習会　9回　延108名 ・成人依頼健康教育　43回　延570名 ・思春期健康教育（中高生対象）　7回　964名 ・母子依頼健康教育　4回　延89名 合計78回	一部達成	継続	継続	健康福祉課	
45	新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会【健康部会】	新潟薬科大学と連携した食による健康づくりに向け、機関・団体等による協議を進めます。	部会による検討及び事業実施	健康部会は2回開催しました。健康レストランプロジェクトは現状把握のアンケート調査を実施しました（登録36店舗中10店舗回答あり）。健康自立フォーラムは検討会を2回開催するも感染症蔓延のため次年度へ延期となりました。	一部達成	拡充継続	継続	健康福祉課	130

事業No	事業名	概　　要	令和3年度			今後の事業見通し（予定）		担当所属	再掲No
			工程・数値目標	実　績	評　価	令和4年度	令和5年度		
46	障がい者チャレンジ支援	福祉施設に通所する障がい者の就労意欲向上、社会参加促進のため、職場実習の場を提供し自立に向けた支援を行うと共に、民間事業所への障がい者雇用の理解、職場実習受け入れ先の開拓を図ります。	協力事業所 14か所	区役所及び事業所で実習作業・職場体験を行い、協力事業所の障がい者に対する理解と障がい者の就労意欲の向上に努めました。 ・協力事業所　11か所（区役所含む）	一部達成	継続	継続	健康福祉課	
47	母子・成人健診（検診）事業	乳幼児に対し健康診査を行い、適切な指導及び支援を行うことで健全な育成を図ります。また、成人検診では、がんの早期発見早期治療につなげ、市民の健康の保持増進をすすめます。	健診の結果、精密検査が必要な方の全数状況把握	母子健診【実施回数・受診者数】 ・股関節検診：10回439人　・1歳6か月児健診：13回541人 ・3歳児健診：13回614人 母子健診精密検査【対象者数】 ・股関節検診：16人　・1歳6か月児健診：15人　・3歳児健診：77人　状況は全て把握しました。 成人健診【実施回数・受診者数】 ・肺がん検診：35回3365人　・胃がん健診：18回519人 ・乳がん検診：23回924人 成人検診精密検査【対象者数】 ・肺がん検診：58人　・胃がん健診：20人　・乳がん検診：28人　状況は全て把握しました。	達　成	継続	継続	健康福祉課	
48	自立支援協議会	「障がいの有無にかかわらず、普通に暮らせる地域社会」を実現することを目的として、関係機関が連携・一体となって障がいのある方を支援するために協議を行います。	協議会の開催	障がいサービスの課題整理や社会資源の開発及び改善、施策提案などを検討しました。また、ワーキンググループによる課題解決に向けた研修会も開催しました。 ・協議会　4回　　・相談連絡会　8回	達　成	継続	継続	健康福祉課	
49	障がい者基幹相談支援センターの運営	障がいのある方が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、各種相談や情報提供などの支援を総合的に実施します。	相談体制の充実	訪問、来所、電話等による相談支援業務を行いました。 担当エリア（秋葉区・江南区・南区） ・相談件数　5,284件 （訪問　440件、来所　352件、電話　4,098件、その他　394件） ・個別支援（ケース）会議　126回 ・会議・研修会への参加　324回	達　成	継続	継続	健康福祉課	
50	保健福祉相談・訪問指導事業	精神障がい、知的障がい、身体障がい、児童虐待、高齢者虐待、結核、難病、生活習慣病など、妊婦・乳幼児から高齢者までの保健・福祉に関する相談に対して、関係機関と連携し、迅速に対応を行います。	相談体制の充実	妊婦・乳幼児から高齢者までの保健・福祉の相談に対して、保健師が関係機関と連携し迅速に対応しました。 相談件数　3,338件 訪問件数　　889件	達　成	継続	継続	健康福祉課	
51	生活困窮者相談支援	経済的に困窮している方について、相談しやすい環境づくりに努め、就労に向けた支援や住居確保のための支援など、相談者の状況に応じた支援を行います。	相談体制の充実	相談者のプライバシーに配慮し、相談しやすい環境づくりに努めました。就労に向けた支援や住居確保のための支援など行い、相談者の状況に応じて生活保護や債務整理担当と連携した支援も行いました。 新規相談件数　47件 継続相談件数　795件	達　成	継続	継続	健康福祉課	
中分類8									
52	ドメスティック・バイオレンス（DV）相談窓口	ドメスティック・バイオレンス（DV）について、相談しやすい環境づくりに努めます。	相談体制の充実	相談者のプライバシーに配慮し、相談しやすい環境づくりに努めました。貧困や子の問題、離婚や親権に関する法律問題など、他機関と連携し切れ目のない支援を行いました。相談員不在時の体制強化のため、他職員への研修を行いました。 相談件数　57件	達　成	継続	継続	健康福祉課	
53	学ぼう・育てよう「環境林・保健休養林」事業（再掲）	秋葉丘陵を市民協働で保全するとともに、環境教育や自然体験活動など、里山の利活用の促進を図ります。	事業参加者 100名	・森づくり体験（朝日の森）55名、秋葉つるきり隊　63名の参加があり、今後も里山環境の維持に努めます。	達　成	継続	継続	産業振興課	2
54	家庭教育振興事業	子どもの成長期に合わせて、子育てに関する知識や情報、親としての関わりなど必要な家庭教育事業を実施します。（乳児期・幼児期・児童期）	3回実施（乳児期、幼児期、児童期の各期家庭教育学級を実施します。）	子どもの成長期に合わせて、乳児期、幼児期、児童期の家庭教育学級と講演会を実施しました。 実施回数：新津地区公民館3講座1講演、小須戸地区公民館1講演	達　成	継続	継続	新津地区公民館	
55	子ども体験活動推進事業	子どもたちが創作活動や集団活動の喜びを感じることが出来る体験活動事業を実施します。	事業実施	こども考古学教室、夏に負けないスポーツ体験を実施しました。 実施回数：2回	達　成	継続	継続	新津地区公民館 小須戸地区公民館	

事業No	事業名	概　　要	令和3年度			今後の事業見通し（予定）		担当所属	再掲No
			工程・数値目標	実　績	評　価	令和4年度	令和5年度		
56	子ども「創造塾」	子どもたちが自ら考え創造する力を育てると共に世代間交流を図るため、地域と連携して集団活動や体験教室を実施します。	5回実施	つるしびなづくりや新潟薬科大学と連携した体験教室を実施しました。 実施回数：新津地区公民館3回、小須戸地区公民館2回	達　成	継続	継続	新津地区公民館 小須戸地区公民館	
57	アキハの宝こども探検ツアー（特色ある区づくり事業）	秋葉区独自の宝（個性）を地域や団体と連携し、子どもの発見、体験の場として活用することにより、子どもたちのふるさとへの愛着と誇りを醸成します。	2回実施 ・チャレンジあきは体験隊 ・あきはっ子里山体験隊	小須戸の町屋、新潟県立植物園において、小学生を対象とした体験講座を実施しました。 実施回数：2回	達　成	継続	継続	新津地区公民館	
58	アキハスムプロジェクトVol.2	地域主体によるまちづくりを推進するため、秋葉区の特性・魅力をブランド化して発信するとともに、市民活動に取り組む新たな人材の発掘・育成活用や移住・定住のための仕組みづくりに取り組みます。	ブランドの確立 まちづくり企画案のモデル実施 移住・定住の仕組みづくり	秋葉区の魅力を特設ウェブサイト、SNS等により発信しました。また、Akihaきらきらプロジェクトの活動を支援するため、活動実践する団体の支援を行いました。地域主体による移住者の受入体制づくりへの支援を行うとともに、オンラインによる移住相談会を実施しました。	達　成	拡充継続	継続	地域総務課	81
中分類9									
59	区バス運行事業	区内における公共交通手段として、公共施設などを繋ぐ区バスを運行します。また、利用促進に向けた取り組みを実施します。	収支率30％以上 利用促進にむけたPR	収支率は32.9％、年間乗車人数は26,706人（R2年度比1,302人増）	達　成	継続	継続	地域総務課	
60	公共交通空白地域の解消	地域とともに公共交通の利用実態・移動ニーズ等を調査して、地域の実情を把握し、地域特性に応じた適切な移動手段の検討を行います。	自治協議会部会による区バス・路線バス等の利用実態の把握と地域の実情にあった新たな移動手段の検討	区バス・住民バス運行の要望がある満日地区において、自治協第2部会により地域の実態や移動ニーズの把握のため、アンケート調査を実施しました。今後さらに、移動手段の確保に向けて地域、関係団体と検討を重ねていきます。	達　成	継続	継続	地域総務課	
中分類10									
61	国・県道整備事業	広域な地域間交流・連携を図るほか、移動時間の短縮や渋滞の解消のため、国・県道の整備を進めます。	小須戸橋架替事業の用地買収及び国が実施する工事の地元調整	協定等に基づき国が実施する工事及び用地取得について、道路・公園等の管理者として協議を行い、地元調整を図りました。	達　成	継続	継続	建設課	
62	幹線市道整備事業	広域な地域間交流・連携を図るほか、移動時間の短縮や渋滞の解消のため、幹線市道の整備を進めます。	新津2-700号線道路改良事業 ・用地取得	新津2-700号線の道路改良工事を進めるため、用地買収（A=4,154㎡：権利者18名）を行いました。	達　成	継続	継続	建設課	
63	道路整備事業	生活道路は、地域事業に対応して子どもや高齢者・障がい者も安全かつ快適に利用できるように、道路改良、道路舗装、側溝整備を進めます。また、緊急車両の通行に対応した拡幅を推進し、安心できる住民環境づくりに努めます。	測量設計及び工事実施	道路拡幅工事・舗装新設工事・側溝改良工事などの生活道路の整備を行いました。 道路改良工事　13路線　1,219m 舗装工事　2路線　153m 側溝工事　14路線　1,090m 排水路改良工事　5路線　769m 測量・設計業務委託　4路線　534m	達　成	継続	継続	建設課	
64	国道460号バイパス	広域な地域間交流・連携を図るほか、移動時間の短縮や渋滞の解消のため、幹線道路整備の事業化に向けた検討を進めます。	関係機関協議 現道渋滞交差点の改良事業	バイパス計画は、県の圃場整備事業と整合を図るため、関係機関と情報共有を行いました。 現道交差点の改良事業は、関係機関と設計協議を行い、詳細設計を実施しました。	達　成	継続	継続	建設課	
65	人にやさしい歩道の整備事業	不要となった幹線用水路を利用して歩道を整備し、地域間交流と健康増進を図ります。	小須戸1-121号線サイクリングロード整備事業 ・自歩道整備工事	小須戸1-121号線（サイクリングロード）の延長L=170m区間の道路改良工事を行いました。	達　成	継続	継続	建設課	

中分類11									
事業№	事業名	概　　要	令和3年度			今後の事業見通し（予定）		担当所属	再掲№
			工程・数値目標	実　績	評　価	令和4年度	令和5年度		
66	地域交流事業	地域の人材・団体育成と学社民の融合を推進するため、地域団体や学校との連携による各種講座や教室を実施します。	4回実施	秋葉区内の中学校を会場に、地域サークルと連携し、各種講座を実施しました。 実施回数：新津地区公民館6回、小須戸地区公民館4回	達　成	継続	継続	新津地区公民館 小須戸地区公民館	
67	地域コミュニティ育成事業	地域活動の核となる地域コミュニティ協議会を支援するため、運営・活動費の助成や研修の委託を行います。	11コミ協	運営助成金を全11コミ協に交付し、地域活動を支援しました。	達　成	継続	継続	地域総務課	
68	自治会等集会所建設費補助事業	自治会・町内会が地域活動を行うため、その拠点となる集会所の建設、購入または修繕に要する経費の一部を補助します。	事業実施	申請のあった7つの自治会・町内会に補助金を交付し、集会所の修繕について支援しました。	達　成	継続	継続	地域総務課	
69	自治会事務委託	自治会・町内会と事務委託契約を結び、行政事務連絡等の事務委託料を支払います。	全自治会・町内会委託	区内の163自治会・町内会に事務委託を行い、事務委託料を支払いました。	達　成	継続	継続	地域総務課	
70	区自治協議会運営事業	市民・地域などとの協働を推進するため、地域コミュニティ協議会や地域で活動する公共的団体の代表や公募委員などから構成する区自治協議会を運営します。また、地域課題の解決や地域活性化を図るため、部会を開催します。	・12回実施（本会議） ・各部会の開催	本会議を11回開催するとともに、各部会を開催し各提案事業の企画・実施の検討を行いました。	達　成	継続	継続	地域総務課	
71	区自治協議会提案事業	地域課題の解決や地域活性化を図るため、区自治協議会が自ら企画提案し、事業を主体的に実施をします。	事業の実施	各部会が企画・提案した事業を部会の構成委員が主体となって実施し、地域課題の解決や地域の活性化を支援しました。令和2年度実施を見合わせた幸福度調査については、実施成果を、市・区に対して提言書としてまとめました。また、ひな・お宝巡りを全コミ協参加のもと初めて実施しました。	達　成	継続	継続	地域総務課	
72	男女共同参画啓発事業	男女が対等なパートナーとして、仕事と家庭、地域活動等のバランスをとりながら、誰もが充実した生活を送れるよう、男女共同参画地域推進員などと連携し、区民の意識啓発に向けた取組を行います。	啓発事業の企画・運営	男女共同参画週間に合わせて、市政情報モニターを活用した啓発を実施しました。また、地域推進員と連携した、連続2回の講座を実施予定だったが、コロナウイルス感染症拡大により中止としました。	一部達成	継続	継続	地域総務課	
73	区教育ミーティングの開催	区担当教育委員が2人1組となり、区ごとに自治協議会委員と懇談・意見交換を行います。 全市的な教育情報の発信と地域における教育の実情や区の特性を把握し、市全体の教育行政に反映します。	実施回数 （2回/年）	1回目の区教育ミーティングとして、7月の自治協議会にて、教育委員会の主な事業についての説明、質疑、意見交換を行いました。2回目の区教育ミーティングは、1月28日に予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大により中止となり、説明資料を配付しました。	一部達成	継続	継続	教育支援センター	
74	中学校区教育ミーティングの開催	各中学校区の取組について、区担当教育委員、コミュニティ協議会、保護者、学校関係者等の意見交換を通して、中学校区内の地域と学校の連携を深め、取組の向上・発展を図ります。	2中学校区	新型コロナウイルス感染症予防対策のため、中止となりました。令和4年度からスタートしたコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）により、中学校区教育ミーティングは統合されます。	未達成	統合終了	―	教育支援センター	
75	地域と学校パートナーシップ事業	地域ぐるみでの学校教育活動を推進するため、各小・中学校の地域教育コーディネーターが中心となり、学校と地域団体、社会教育施設を結ぶネットワークづくりに取り組みます。	区役所だよりなどへの事業掲載 （4回/年）	新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら、区内小中学校18校が工夫して事業を実施しました。各校の特色ある活動を、区だよりで紹介し、区内の教育活動の周知を図りました。	達　成	継続	継続	教育支援センター	

Ⅲ　歴史と個性を活かすまち

事業No.	事業名	概　　要	令和3年度			今後の事業見通し（予定）		担当所属	再掲No.
			工程・数値目標	実　績	評　価	令和4年度	令和5年度		
中分類12									
76	区だより発行事業	行政情報を的確に伝えるとともに、随時、地域固有の優れた資源・情報について掲載し、個性豊かな秋葉区について情報を発信します。	年間24回発行	「市報にいがた」との合冊により、毎月第1・3日曜日に発行しました。	達　成	継続	継続	地域総務課	
77	鉄道文化魅力発信事業	これまで収集した新潟・新津ゆかりの実物車両を公開することやミニSLの運行、地域の商店街や鉄道会社と連携したイベント等の実施により、全国からの交流人口の拡大を図ります。	展示の公開（開館できない場合はインターネット等で代替）による新潟・新津の鉄道文化発信	特別展「瀬古龍雄鉄道写真展Ⅱ」の開催やミニSLの運行、実物車両公開の実施等により、鉄道文化を発信しました。令和3年度も新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館があったため、年間来館者数は40,791人（前年度は34,445人）でした。	達　成	継続	継続	歴史文化課 新津鉄道資料館	93
78	里山未来創造事業（再掲）	平成27～28年度に、里山利活用の具体的行動計画として策定した「秋葉区里山文化　未来への種」に拠り、里山の利活用を進めます。	「健康につなげる里山」「里山を活かしたにぎわいづくり」の推進	・あきはマウンテンプレーパーク　1717名、里山楽習事業（荻川小学校、雨天中止）、里山トレッキング講演会28名。 今後も里山の魅力発信やにぎわい創出、次世代につながる環境教育を行います。	達　成	継続	継続	産業振興課	3
79	アキハスムプロジェクト公式Facebookページ	区内外に、区の魅力や地域の話題を広く情報発信します。 画像や映像を効果的に使用し、より親しみやすい情報提供に取り組みます。	随時更新	SNS特有の情報伝達の早さ、拡散性を活かし、区の魅力や地域の話題を発信しました。 更新回数　261回	達　成	継続	継続	地域総務課	
80	FMにいつ市政番組放送委託事業	行政情報を的確に伝えるとともに、地域の話題・情報について積極的に発信します。	平日1時間枠で放送 （年間260日程度）	防災情報や地域情報を広く区民に提供しました。 （毎週月～金曜日に1時間程度）	達　成	継続	継続	地域総務課	
81	アキハスムプロジェクトVol.2（再掲）	地域主体によるまちづくりを推進するため、秋葉区の特性・魅力をブランド化して発信するとともに、市民活動に取り組む新たな人材の発掘・育成活用や移住・定住のための仕組みづくりに取り組みます。	ブランドの確立 まちづくり企画案のモデル実施 移住・定住の仕組みづくり	秋葉区の魅力を特設ウェブサイト、SNS等により発信しました。また、Akihaきらきらプロジェクトの活動を支援するため、活動実践する団体の支援を行いました。地域主体による移住者の受入体制づくりへの支援を行うとともに、オンラインによる移住相談会を実施しました。	達　成	拡充継続	継続	地域総務課	58
82	文化遺産情報発信事業	秋葉区の歴史や文化遺産に対する市民の理解を深めるため、区内の文化遺産の情報を区内外へ発信します。	秋葉区の文化遺産・歴史の情報発信手段及び方法等について検討するワークショップの開催	文化遺産情報発信ワークショップを5回開催しました。	達　成	継続	終了	地域総務課	
中分類13									
83	秋葉「鉄道物語」 【新規】	新津の鉄道に関する施設、歴史、人材などの地域資源（宝）を、商店街・地域住民・子ども達とともに活用し「鉄道の街」への愛着と誇りを育みながら、まちなか活性化と交流人口の増加を図ります。	にいつ鉄道商店街、新津観光協会、新津鉄道資料館、JR東日本（株）等と協力したまちづくり活動を実施	コロナ禍により一定期間案内所を閉所する事態となったが、商店連・JR新津駅が主催する「鉄ぶら」の抽選会場にもなり、前年度比で案内所利用者数は増加（約1,400人増）しました。またレンタサイクルの利用実績も前年度比で約200台増となりました。	達　成	継続	継続	産業振興課	
84	花が迎えるまちづくり事業	国道403号線沿い「フラワーロード」を新たに美しい季節の花・宿根草で彩り、緑を大切にする心を育むとともに、「花のまち」秋葉区を区内外広くアピールします。	宿根草等の植付け実施 菜の花の維持管理	フラワーロードの主要交差点にスイセンを植え付けて、花のまちとしてのPRを行いました。また、以前植え付けたスイセン・ヒガンバナ・タチアオイの維持管理を行いました。	達　成	終了	―	地域総務課	107
85	はさ木並木等管理委託事業	市指定文化財の「満願寺はさ木並木」及び県指定文化財の「八珍柿原木」の維持管理をします。	適正な維持管理	適正な維持管理に努めました。	達　成	継続	継続	地域総務課	

事業No	事業名	概　　要	令和3年度			今後の事業見通し（予定）		担当所属	再掲No
			工程・数値目標	実　績	評　価	令和4年度	令和5年度		
86	文化財保護調査事業	市指定文化財の「妙蓮寺山門」及び「煮坪」の維持管理、標柱・案内板の修繕などを行います。	区内指定文化財の維持管理	適正な維持管理に努めました。	達　成	継続	継続	地域総務課	
87	石油文化普及啓発事業	国指定史跡「新津油田金津鉱場跡」を中心とした石油関連遺産を活用した講演会等の開催や関連する市民団体の活動を支援します。	講演会等開催	コロナ禍のため、講演会等は開催できませんでした。	未達成	継続	継続	地域総務課	
88	地域文化施設の活用	小須戸本町商店街に明治時代から現存する町屋を利活用し、小須戸特有の地域文化の交流と啓発を推進します。	各種事業の開催	小須戸町屋（薩摩屋）の開館業務を委託し、地域文化の交流とイベント開催による啓発活動を行いました。（R3年度入館者数：2,736人）	達　成	継続	継続	地域総務課	
89	観光誘客宣伝事業	秋葉区の自然、文化、観光施設、特産品のPRを通じて観光誘客、交流人口の拡大を図ります。	観光入込客数 195万人/年	コロナ禍のため各種イベントの中止などにより、ここ2年は減少傾向となっています。令和3年度の観光入込客数：173万人 ※参考【令和元年度：195万人、令和2年度：172万人】	一部達成	継続	継続	産業振興課	
90	観光協会補助事業	地域の伝統・文化に根ざしたまつり、観光イベントや観光PRを実施し、観光振興を通じた区の活性化を図るため、観光協会の活動を支援します。	支援の継続、事業の協同実施	コロナ禍のため例年の観光事業は実施できませんでしたが、代替事業としてまちあるきパンフレットの作成や、それに連動した案内開設板の設置などの整備を進めました。	一部達成	継続	継続	産業振興課	
91	磐越西線SL定期運行推進協議会事業	「SLばんえつ物語」号と磐越西線沿線のPRを行い、SLを通じた観光誘客と地域活性化を図ります。	負担金の支出、事業の協同実施	コロナ禍で例年の観光事業が軒並み実施できませんでしたが、代替事業として観光PRに活用できる動画を作成し、関係団体に配布しました。	一部達成	継続	継続	産業振興課	
92	阿賀野川ライン観光協会事業	阿賀野川流域の自治体、民間団体と連携し、阿賀野川ライン観光事業の発展を図ります。	負担金の支出、事業の協同実施	コロナ禍で例年の観光事業が実施できませんでしたが、代替事業として観光PRに活用できる動画を作成や、パンフレットをリニューアルし関係団体に配布しました。	一部達成	継続	継続	産業振興課	
93	鉄道文化魅力発信事業（再掲）	これまで収集した新潟・新津ゆかりの実物車両を公開することやミニSLの運行、地域の商店街や鉄道会社と連携したイベント等の実施により、全国からの交流人口の拡大を図ります。	展示の公開（開館できない場合はインターネット等で代替）による新潟・新津の鉄道文化発信	特別展「瀬古龍雄鉄道写真展Ⅱ」の開催やミニSLの運行、実物車両公開の実施等により、鉄道文化を発信しました。令和3年度も新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館があったため、年間来館者数は40,791人（前年度は34,445人）でした。	達　成	継続	継続	歴史文化課 新津鉄道資料館	77
94	夏まつり開催事業	新津で行われる夏まつりの臨時露店を開設します。	負担金の支出、臨時露店の開設支援	コロナ禍で神事以外のほとんどの事業が中止となりました。	未達成	縮小継続	継続	産業振興課	
95	小須戸まつり開催事業	300年以上の伝統を誇る「小須戸燈籠押合いまつり」を開催する小須戸まつり協賛会の運営を支援します。	支援の継続	コロナ禍で神事以外のほとんどの事業が中止となりました。	未達成	縮小継続	継続	産業振興課	
96	稲架木で地域農業活性化推進事業	市の指定文化財である満願寺稲架木並木を活用した昔ながらのお米づくりを体験する機会を設け、農業や食べ物への関心を高め、将来に渡って秋葉区に愛着を持って、農業者を応援したくなるきっかけを作ります。	田植え・稲刈り・はさ掛け体験イベントの実施	42世帯132人の参加申込があったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、体験イベントは中止しました。 なお、JA合併のため、体験イベントは令和3年度で終了となりました。	未達成	終了	―	産業振興課	
中分類14									
97	秋葉区美術展覧会	秋葉区内の美術を愛好する市民の創作作品の発表の場を提供するとともに、生活の中に美術を味わう楽しさの普及を図ります。	美術展覧会の開催 （1回/年）	11月20日（土）から11月28日（日）までの9日間、新津美術館を会場に実施しました。 出品者数：259人、出品数：316点、観覧者数：2,061人	達　成	継続	継続	新津地区公民館 地域総務課	

事業No	事業名	概　　要	令和3年度			今後の事業見通し（予定）		担当所属	再掲No
			工程・数値目標	実　績	評　価	令和4年度	令和5年度		
98	文化活動振興事業	秋葉区内における各種文化活動の創作発表の場を提供することで、文化活動の推進につなげます。	2回実施	秋葉区芸能祭、小須戸地区公民館報展を実施しました。 実施回数：新津地区公民館1回、小須戸地区公民館1回	達　成	継続	継続	新津地区公民館 小須戸地区公民館	
99	文化会館管理運営	文化・芸術事業を主催し、文化・芸術活動を支援・育成するとともに、会館の管理を行います。	文化・芸術活動の支援	指定管理者制度により施設の管理運営を行い、区民の文化・芸術活動を支援・育成しました。	達　成	継続	継続	地域総務課	
中分類15									
100	総合体育館管理運営	スポーツ教室等を実施し、スポーツ活動の振興を図るとともに、総合体育館・新津武道館の管理を行います。	スポーツ活動の振興	指定管理者制度により施設の管理運営を行い、区民のスポーツ活動を振興しました。	達　成	継続	継続	地域総務課	
101	スポーツ大会開催事業	秋葉区スポーツ協会加盟団体が主管する区民スポーツ大会運営に係る費用を補助し、区民の体力向上とスポーツ普及を図ります。	区民スポーツ大会の開催	66大会を予定していましたが、コロナ禍のため28大会が中止となり、38大会が開催されました。	一部達成	継続	継続	地域総務課	
102	地区スポーツ振興会補助事業	地域のスポーツ振興と活性化を推進する地区スポーツ振興会の活動を支援します。	地区スポーツ振興会活動の支援	9振興会に補助金を交付し、その活動を支援しました。ただし、コロナ禍のため予定どおりに活動できない振興会もありました。	一部達成	継続	継続	地域総務課	
103	各種教室開催事業	健康づくりを基本に、誰でもできるスポーツを普及し、生涯スポーツの実践に取り組みます。	レクリエーション事業の実施	秋葉区レクリエーション事業を1事業行いました。	達　成	終了	―	地域総務課	
104	少年野球教室開催事業	秋葉区の少年野球のレベルアップを図るため、野球教室を開催します。	少年野球教室開催	少年野球教室を開催しました（令和3年12月26日）。	達　成	継続	継続	地域総務課	

Ⅳ　花のまち・食のまち・育てるまち

事業№	事業名	概　　要	令和3年度			今後の事業見通し（予定）		担当所属	再掲№
			工程・数値目標	実　績	評　価	令和4年度	令和5年度		
中分類16									
105	アキハ花一番PR事業	花き・花木産業の振興に向け、鉢花流通の安定化に向けた社会実験に取り組みます。また、公共施設での鉢花展示PRを行います。	各事業の実施	・JR新津駅東口に通年で開花した花を展示したり、冬期間はJR改札口前に新潟県立植物園の花を展示したり、花の街のPRを実施しました。 ・鉢花流通の安定化社会実験は、事業3年目の令和4年度実績と合わせて実証を行います。また、公共施設での鉢花展示PRは次のとおり、実施しました。 ・市内公共施設（区役所等）にて秋葉区産鉢花のPR ・新日本海フェリー内でのアザレア展示 ・遠方市場に向けて輸送費支援の社会実験事業を実施	達　成	継続	拡充継続	産業振興課	
106	園芸推進事業	まちなかでの花壇設置や、花き・花木の直売施設や植物園との事業連携を通して、「花のまち秋葉区」のPRやイメージ定着及び交流人口の増加を図ります。	各事業の実施	・「花のまち秋葉区」のPRやイメージ定着及び交流人口の増加を図るためイベント等を計画しましたが、新型コロナウィルスの感染拡大に伴いPRイベントが一部中止となりました。しかし、以下の事業ならびにパンフレット等の制作は実施しました。 ・新津駅東口広場のプランター植栽・展示事業 ・秋葉区役所風除室周辺にて季節の鉢花のPR展示	一部達成	継続	未定	産業振興課	
107	花が迎えるまちづくり事業（再掲）	国道403号線沿い「フラワーロード」を新たに美しい季節の花・宿根草で彩り、緑を大切にする心を育むとともに、「花のまち」秋葉区を区内外広くアピールします。	宿根草等の植付け実施 菜の花の維持管理	フラワーロードの主要交差点にスイセンを植え付けて、花のまちとしてのPRを行いました。また、以前植え付けたスイセン・ヒガンバナ・タチアオイの維持管理を行いました。	達　成	終了	―	地域総務課	84
中分類17									
108	元気な農業応援事業	国の対策に沿って秋葉区の農業経営確立に向けた支援を行います。	補助金の支払	・担い手農家、小規模な兼業農家、定年帰農者など多様な農家が連携し農作業の受託や作業ピーク時におけるスマート化（ICT）への取り組みを推進しました。 ・ハード：春夏14件、秋冬15件 ・ソフト：春夏0件、秋冬21件	達　成	継続	継続	産業振興課	
中分類18									
109	新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会（再掲）	産学官、地域等と連携し、新潟薬科大学の知的資産や学生の感性やパワーを活かしながら、まちなか活性化や健康づくり、里山の魅力発信、人材育成に向けた取り組みを進めます。	3部会による検討及び事業実施	産学官及び地域・住民等との連携による、まちなか活性化や健康づくり、人材育成などに取り組み、まちの持続的な活性化につなげました。	達　成	継続	継続	地域総務課	16

Ⅴ　生み出し活かすまち

中分類19

事業No	事業名	概　　要	令和3年度			今後の事業見通し（予定）		担当所属	再掲No
			工程・数値目標	実　績	評　価	令和4年度	令和5年度		
110	社会起業家発掘・養成事業	秋葉区の地域資源を生かして起業する人材を育て、魅力的なビジネスを区内に生み出すと共に「起業するなら秋葉区で」というメッセージを内外に発信します。	地域人材の発掘	人材育成の視点を「未来を担う子供たち」に合わせ、プログラミング教室の開催するとともに、プログラミングを指導する指導者が不足しているため、指導者＝起業家を育てる観点から指導者育成講座も実施しました。子供向けの教室は、開催時期に感染者が増えたため中止としました。	一部達成	終了	—	産業振興課	
111	アキハもち麦推進事業	機能性に注目が集まる「もち麦」を地域ブランドに発展させることを目指し、農業振興及び販売・消費拡大等に必要な支援を行います。	販売及び消費拡大の取り組み 農福連携の実践モデル（ステップファーム）への支援	フードメッセ出展、小学校総合学習、レシピカード作成など、Akihaもち麦プロジェクトメンバーと連携してPR・販売促進を行い、もち麦の販売・メニュー・加工品の取扱店は、区内28店舗となりました。 また，もち麦を活用した農福連携体験事業（ステップファーム）を実施しました。	達　成	継続	未定	産業振興課	
112	中小企業生産性向上設備投資補助金	製造業などの生産性向上に資する機械及び装置の設備投資を支援します。	申請者との事前相談、申請支援、実績確認	パンフレット等により、制度の周知を図ったが、申請がありませんでした。	一部達成	継続	継続	産業振興課	
113	次世代店舗支援事業	独自性・新規性を備えた店舗の改装や、商店街の空き店舗を活用した出店を支援します。	申請者との事前相談、申請支援、実績確認	パンフレット等により、制度の周知を図ったが、申請がありませんでした。	一部達成	継続	継続	産業振興課	
114	中小企業指導事業補助事業	新津商工会議所、小須戸商工会が行う中小企業に対する経営改善指導などの事業を支援します。	支援の継続	新津商工会議所、小須戸商工会への補助金	達　成	継続	継続	産業振興課	
115	新津商店街協同組合連合会補助事業	新津商店街協同組合連合会が行う共同事業や経済活動を支援し、商店街の活性化を図ります。	支援の継続	コロナ禍で通常のイベント実施などができなかったものの、JR新津駅などと共催で「第2回鉄ぶら」を実施し、第1回を上回る実績を上げました。	達　成	継続	継続	産業振興課	
116	工業振興条例助成金（人材育成助成金）	中小企業の工場における人材育成を支援します。	支援の継続	パンフレット等により、制度の周知を図ったが、申請がありませんでした。	一部達成	継続	継続	産業振興課	
117	商店街活性化ステップアップ事業（来街・消費促進）	商店街などが行う情報発信やイメージ統一などの取り組みに対する助成を行います。	支援の継続	「地域を支える商店街支援事業」に変更して実施しました。	達　成	継続	継続	産業振興課	
118	商店街活性化ステップアップ事業（にぎわい促進）	商店街が企画し実施するイベントを支援し、まちなかの活性化を図ります。	支援の継続	「地域を支える商店街支援事業」に変更して実施しました。	達　成	継続	継続	産業振興課	
119	商店街LED灯街路灯等維持管理事業	商店街が設置管理するLED街路灯の電気料に対する助成を行います。	支援の継続	1商店街の新規追加を受け、年度後半には電気料金の値上げにより補助金額の変更がありましたが、補助を実施しました。	達　成	継続	未定	産業振興課	
120	露店市場管理事業	新津・小須戸の露店市場を開設し、良好に管理・運営を行います。	露店市場の開設	新型コロナウイルス感染症拡大の影響と高齢化のため出店者の減少傾向にありますが、屋外で密にならない状況から継続して実施することができました。	達　成	継続	継続	産業振興課	

事業No	事業名	概　　要	令和3年度			今後の事業見通し（予定）		担当所属	再掲No
			工程・数値目標	実　績	評　価	令和4年度	令和5年度		
121	秋葉区産業祭開催事業	秋葉区の特産品をはじめ地場産農産物のPR・販売等を行う産業祭を開催して、消費拡大と市民交流を図ります。	産業祭の実施	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2会場（花夢里にいつ、うららこすど）とも中止しました。	未達成	継続	継続	産業振興課	
122	花とみどりのシンボルゾーン運営事業	農産物直売所（うららこすど）をはじめ、体験農園・市民農園やポケ公園等の管理運営を行います。	施設の管理運営 市民農園・体験農園の実施	「花とみどりのシンボルゾーン管理組合」による施設管理と自主事業を実施しました。	達　成	継続	継続	産業振興課	
123	基盤整備促進事業・農地耕作条件改善事業（排水路整備、農道整備）	秋葉区内排水路整備及び岡田中新田地区の農道整備に向けた調査計画を行います。	①結地区ほか排水路整備の実施 ②岡田中新田地区農道整備事業の実施	①結地区排水路整備完了し、小向地区排水路整備を実施しました。 ②岡田中新田地区農道整備事業の測量・設計を実施しました。	達　成	継続	継続	産業振興課	
124	ほ場整備事業費負担金（経営体育成基盤整備事業）	大区画ほ場整備（両新地区）を行うことで、担い手への農地の集積や連担化・団地化を図り、近代的・低コストの農業経営を推進して、地域農業の発展を図ります。また、新津郷田上地区の調査計画を推進します。	①両新地区区画整理事業（換地処分等）の実施 ②新津郷田上地区調査計画（実施設計等）の実施	①両新地区区画整理事業（換地処分等）を実施しました。 ②新津郷田上地区調査計画（実施設計等）を実施しました。	達　成	継続	継続	産業振興課	
125	基幹水利施設管理事業（車場・水田）	水田揚水機場、車場揚水機場の運転及び維持管理を行います。	事業の実施	水田揚水機場、車場揚水機場の運転及び維持管理を良好に実施しました。	達　成	継続	継続	産業振興課	
126	農地中間管理事業	制度改正を踏まえた人・農地プランの実質化を推進し、農地中間管理機構を通じた担い手への農地集積・集約を図りします。	人・農地プランの全74地区実質化	令和3年度は人・農地プランの実質化を36地区で行い、区内全74地区で完了しました。	達　成	継続	継続	産業振興課	
127	拠点商業地にぎわい創出事業	拠点商業地の活性化を図るため、広域圏からの集客を図るイベントを支援します。	支援の継続	「地域を支える商店街支援事業」に変更して実施しました。	達　成	統合終了	―	産業振興課	
128	商店街環境整備事業	商店街の共同施設の設置や改修を支援します。	支援の継続	商店街アーケード照明のLED化を実施しました。	達　成	継続	継続	産業振興課	
129	地域資源活用・農商工等連携事業	地域資源の活用、あるいは農商工が連携した取り組みを通じた拠点商業地の活性化に資する事業を支援します。	支援の継続	JR新津駅の東口付近から新津駅前商店街、新津新光商店街、新津0番線商店街、大橋通商店街の一部にプランターで花を通年展示し、花の街のPRを実施しました。小須戸では2つの商店街で冬期間花のプランター展示を実施しました。	達　成	継続	縮小継続	産業振興課	
中分類21									
130	新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会【健康部会】（再掲）	新潟薬科大学と連携した食による健康づくりに向け、機関・団体等による協議を進めます。	部会による検討及び事業実施	健康部会は2回開催しました。健康レストランプロジェクトは現状把握のアンケート調査を実施しました（登録36店舗中10店舗回答あり）。健康自立フォーラムは検討会を2回開催するも感染症蔓延のため次年度へ延期となりました。	一部達成	拡充継続	継続	健康福祉課	45